

「HIV-ジェノタイプ薬剤耐性検査」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、下記項目につきまして、結果判定に使用している評価アルゴリズムのバージョンアップに対応することに致しました。

本変更に伴い、検査報告書を別掲の通り改訂致します。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

対象項目／変更内容

● [05452] HIV- ジェノタイプ薬剤耐性検査

検査項目名	変更箇所
HIV-ジェノタイプ薬剤耐性検査	抗HIV薬・判定基準の変更に伴い報告書の改訂を行います。 詳細は裏面をご参照下さい。

変更期日

● 令和元年8月1日(木) ご報告分より



HIV-ジェノタイプ薬剤耐性検査

HIV-ジェノタイプ薬剤耐性検査の対象薬剤について、新たにプロテアーゼ阻害剤 (DRVのBID/QD)、逆転写酵素阻害剤 (TAF) およびインテグラーゼ阻害剤 (CABおよびDTGのBID/QD) を追加し、逆転写酵素阻害剤 (ddI、d4T) の2薬剤を対象薬剤から削除致します。

それに伴い、下図の通りアミノ酸解析部位の変更と当該検査で利用している判定アルゴリズムを変更するとともに検査報告書を改訂致します。

検査報告書		株式会社LSIメディエンス	
施設名	様	採取日:	年 月 日
科名		受付日:	年 月 日
病棟		報告日:	年 月 日
担当医	先生	ID1:	
匿名符号	様	年齢:	性別:
カルテNo.	ID:	材料:	
検査項目 HIV-ジェノタイプ薬剤耐性検査			
薬剤耐性判定結果 (結果判定はThe French ANRS (National Agency for AIDS Research) APR 2018 Ver.28に基づく)			
PR領域・耐性関連アミノ酸変異		備考	
IDV	SQV	NFV	DRVのA98SはHIV-1サブタイプQに限りNVP耐性に寄与します。
FPV	LPV	ATV	
DRV BID	DRV QD		
NRTI		NNRTI	
AZT	3TC/FTC	ABC	TDF/TAF
NVP	EFV	ETR	RPV
RAL	EVG	DTG BID	DTG QD
CAB			
PR領域・耐性関連以外の変異			
RT領域・耐性関連アミノ酸変異		解析範囲(- aa)	
M41	E44	K65	D67
T69	K70	L74	V90
A98	L100	K101	K103
V106	Y115	E138	
Q151	V179	Y181	M184
Y188	G190	L210	T215
K219	H221	P225	F227
M230			
RT領域・耐性関連以外の変異			
IN領域・耐性関連アミノ酸変異		解析範囲(- aa)	
T68	L74	V75	E92
T97	G118	F121	E138
G140	Y143	P145	S147
Q148	V151	S153	
N155	E157	S230	R263
IN領域・耐性関連以外の変異			
結果の見方			
R: 薬剤耐性(Resistance)			
PR: 耐性の疑い(Possible Resistance)			
S: 感受性(Susceptible)			
アミノ酸は一文字略号で表記します			
変異の記載には以下の記号も使用します			
/: 複数のアミノ酸候補がある場合は列挙します			
-: 変異を認めない箇所はハイフンを記入します			
*: ストップ(終止)コドンを表します			

対象薬剤を変更致します。

追加薬剤: DRVのBID/QD

: TAF

: CAB、DTGのBID/QD

削除薬剤: ddI、d4T

アミノ酸解析部位

RT領域:

追加 (F227)

削除 (V75)

IN領域:

追加 (V75、T97、S230)

を変更致します。